



Institute of Labor Education & Culture

2013年 1月10日

編集・発行：社団法人教育文化協会

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内

tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422

URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>

発行責任者：木村裕士専務理事

## 通信 No.33

### 新年のご挨拶



理事長 岡部 謙治

明けましておめでとうございます。  
旧年中は皆様方に大変お世話になりありがとうございました。  
再びの政権交代が起きました。政権交代は国民の手の中にあることが認識されてきたと言えます。

同時に、社会は主権者である国民が社会の意思決定に様々な過程で参画していくことにより民主主義がより深まり、より良い社会へと成熟形成していくものと思います。

世界を見てもヨーロッパの財政危機、ジャスミン革命と呼ばれたアフリカ、オバマ大統領再選のアメリカ、新興著しいアジアも依然として政治経済も不安定であり、日本も昨年末に3年6カ月ぶりに景気悪化と判断され、勤労者の所得も依然として低下傾向を脱していません。

連合は日本社会を覆う不安、閉塞感から脱し「働くことを軸とする安心社会」の構想を提起し訴えを続けています。今日の日本社会においてより一層重要になってきています。

教育文化協会はこのように時だからこそ、協会が行っている労働教育・出版・文化事業の分野で、すべての働く人々に寄与するための事業を強化してまいりたいと考えています。

開講8年目を迎えた連合寄付講座は同志社大・一橋大・埼玉大に続き、山形大・佐賀大が開講しさらに複数校が開校の準備に入っています。連合運動のリーダー育成の連合アカデミーマスターコースも12年目に入り連合・産別・単組の指導層を担っています。労働法、女性リーダー養成講座の受講希望者の増大に応えるため、会場の拡大や全国2か所開催等を企画してまいります。私の提言はより多くの方からの応募を実現することにより、連合の発信力を高めたいと考えています。今年は2年に一度の幸せさがし文化展の開催年です。働く仲間と家族の創作活動の発表の場として充実してまいります。

皆さまがたのご指導、ご協力をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。

### —12月19日臨時総会で新役員体制を決定—

当協会では、2012年9月21日第18回通常総会にて、2012年度役員を選任しましたが、その後、新たに役員を選任が必要となったため、12月19日の臨時総会において、新役員を選任し、下記の通りに新たな役員体制を確認しました。今後とも、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 岡部 謙治	理事 有野 正治	理事 藤井 一也	理事 若林 正人
副理事長 南雲 弘行	理事 真中 行雄	理事 新田 豊作	理事 澤田陽太郎
専務理事 木村 裕士	理事 加藤 良輔	理事 齊藤 憲夫	監事 磯部 行雄
常任理事 仁平(村杉)直美(新任)	理事 神津里季生	理事 安久津正幸	監事 永芳 栄始
理事 八野 正一	理事 白杵 博	理事 堀江 湛	監事 藤澤 洋二
理事 徳永 秀昭	理事 加藤 友康	理事 高木 郁朗	
理事 相原 康伸	理事 種岡 成一	理事 秦野 幹夫	

本臨時総会で次の役員が退任しました。在任中ひとかたならぬご厚情をいただき、心より感謝申し上げます。  
なお、長谷川前常任理事は、同日付で相談役に就任しました。

(前)常任理事 長谷川 一博

(前)理事 島田 尚信

# Rengoアカデミー第12回マスターコース開講

Rengoアカデミー第12回マスターコースが21名の受講生を迎えて開講しました（うち女性3名）。

11月18日の開講式では、主催者を代表して岡部理事長が「『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて、理念のある政策をマスターコースでつかんでほしい」と挨拶。続いて古賀校長（連合会長）が「マスターコースを通じて貴重な経験ができる。ぜひ今後の働き方に生かしてほしい」と挨拶しました。中村教務委員長（東京大学教授）からは「一流の講師陣によるタイムリーな講義、価値観の違いを超えて議論するゼミナール、これらを通して何か一つでも『自分は変わった』というものが身につくよう、参加してほしい」と受講生に対する期待を述べました。

講義は、開講式後の「ニュー連合の役割・行動Ⅰ」を皮切りに下記のプログラムで進められました。各講義ではゼミ毎のグループワークを組み入れるなど、活発な意見交換を行いました。また、3回のゼミナールでは、論文作成に向け議論を重ね、各自の問題意識を深めました。

受講生は前期合宿後、ゼミナールⅣと必修ゼミを含む自学自習期間を経て後期合宿（5月12～17日）に臨み、修了論文を提出して9月の修了式を迎えます。各組織におかれましては、受講生への温かいご協力・ご支援をお願いいたします。



第12回マスターコース受講生のみなさん



岡部謙治理事長



古賀伸明校長



中村圭介教務委員長



決意表明する受講生代表  
古賀真也さん(情報労連)

## 第12回マスターコース・前期プログラム

講義日	講義科目	講師
11.18(日)	「ニュー連合の役割・行動Ⅰ」	古賀伸明 連合会長 Rengoアカデミー校長 中村圭介 東京大学教授 Rengoアカデミー教務委員長
11.19(月)	「労働運動の歴史」 「労働法の基礎」	高木郁朗 Rengoアカデミー副校長 ILEC理事 野川 忍 明治大学法科大学院教授
11.20(火)	「現代社会保障論」 「経済の見方」 「論文のまとめ方」	駒村康平 慶応大学教授 大瀧雅之 東京大学教授 高木郁朗 Rengoアカデミー副校長 ILEC理事
11.21(水)	「労働者自主福祉の課題」 「ジェンダー入門」	大塚敏夫 中央労福協事務局長 白井陽一 労金協会営業統括部次長 飯田浩章 全労済全国組織事業本部次長 他 金井 郁 埼玉大学准教授
11.22(木)	「現代日本経済論」 「現代経済・社会政策論」	宮崎 徹 早稲田大学講師 井上定彦 島根県立大学名誉教授



## 第7回「労働法講座」(基礎コース)を開催

～63名の参加者が熱心に受講～

2012年10月29日(月)～30日(火)、連合総合労働局との共催で、第7回「労働法講座」(基礎コース)を開催しました。

当日は、連合構成組織・地方連合会などから、募集定員(50名)を上回る63名が参加し、改めて「労働組合の持つ大きな権利」「労働組合の大切さ」などを学び取った様子です。

開催にあたり、多数のご応募をいただき、参加をお断りせざるを得ない状況になりましたこと、お詫び申し上げますとともに、多くの方々にご参加にいただきましたことに御礼申し上げます。



▲開会の挨拶をする岡部理事長

講義Ⅰ：野川忍明治大学法科大学院教授  
①労働法の必要性・役割と全体像  
②労働基準法および労働契約法など

講義Ⅱ：森戸英幸慶應義塾大学法科大学院教授  
①労働組合法や労働紛争解決システムなど  
②男女雇用機会均等法および育児・介護休業法など



新谷信幸連合総合労働局長  
○連合の雇用・労働法制への取り組みを学ぶ



田島恵一連合中央アドバイザー  
○労働相談の現場から労働法の活用を学ぶ



## 2012年度後期 連合寄付講座 開講中

～山形大学、佐賀大学でも地方連合会による連合寄付講座を開講中～

教育文化協会では、埼玉大学において連合寄付講座「働くということと労働組合」を開講しています。埼玉大学での寄付講座は、今年度で6年目を迎えます。また、2012年度後期から、連合山形が山形大学人文学部で、連合佐賀が佐賀大学経済学部で、それぞれ寄付講座を開講しています。12月21日には、木村裕士専務理事(連合・副事務局長)が、佐賀大学において「働くことを軸とする安心社会」の提起とその実現に向けた政策・制度の課題について講義を行いました。



▲熱弁をふるう大泉連合山形会長

なお、教育文化協会では現在、法政大学キャリアデザイン学部における2013年度後期からの新規開設に向けて、具体的なプログラムの作成等に着手しています。引き続き、さらなる開設に向けて、連合本部ならびに地方ブロック連絡会と連携して取り組んでいきます。



▲山形大学「連合山形寄付講座」の様子



▲佐賀大学で講義する木村専務理事

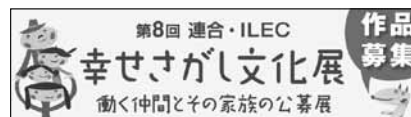
### 第16期「女性リーダー養成講座」(Part I) 開催延期のお詫び(東京会場)

2012年12月7～8日に開催を予定していた標記講座は、諸般の事情により開催を2013年1月18～19日に延期いたしました。参加予定の方々にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ありません。

なお、5月24～25日に東京で開催するPart IIでは、女性にかかわる労働法の講義やファシリテーター養成講座を予定しています。参加募集のご案内は3月上旬の予定です。ぜひご参加ください。

# 第8回 連合・ILEC 幸せさがし文化展

—働く仲間とその家族の公募展—



## 募集スタート！

詳しくはWEBページへ [幸せさがし文化展](#)

いよいよ2月1日から俳句・川柳の部、4月1日から絵画・写真・書道の部の募集が始まります。今回は、前回好評を博した、応募時年齢が15歳以下の方を対象とする賞を「ジュニア特別賞」として継続し、あわせて80歳以上の方を対象とした、「シニア特別賞」を設けました。

組合員の皆さまやそのご家族、組合OB、一般の方々など、どなたからの応募も歓迎します。

- |                                      |   |                           |
|--------------------------------------|---|---------------------------|
| <input type="checkbox"/> 募集期間        | 俳句・川柳：2月1日(金)～5月15日(水)  | 絵画・写真・書道：4月1日(月)～5月15日(水) |
| <input type="checkbox"/> 発表          | 8月1日(木) 入賞者と作品をILECホームページで発表  |                           |
| <input type="checkbox"/> 作品展示        | 10月3日(木)～4日(金) 東京国際フォーラム (連合定期大会会場)<br>11月1日(木)～7日(水) 全労済ホール/スペースゼロ                         |                           |
| <input type="checkbox"/> 各賞<br>(各部門) | 絵画・写真・書道 連合大賞・ILEC大賞：各1名 賞状・賞金10万円<br>シニア特別賞：1名 賞状・賞金3万円<br>ジュニア特別賞：1名 賞状・図書カード(3万円分)、その他各賞 |                           |
|                                      | 俳句・川柳 連合大賞・ILEC大賞：各1名 賞状・賞金5万円<br>シニア特別賞：1名 賞状・賞金3万円<br>ジュニア特別賞：1名 賞状・図書カード(3万円分)、その他各賞     |                           |

90歳以上の方の応募作品を展示する「プラチナ・シニア展」を併設！

## 退任・新任役員からのごあいさつ

昨年12月の臨時総会において常任理事を退任いたしました。5年間の在任中はいろいろとご指導をいただきありがとうございました。おかげさまで無事、村杉新常任理事にバトンを引き継ぐことができました。教育文化協会には設立準備の段階から係わらせていただき、設立後は、「ものがたり戦後労働運動史」「Rengoアカデミー」「各種専門講座」「カラオケフェスティバル」「囲碁・将棋大会」、さらには「連合寄付講座」など、ほかではきっと経験できなかった仕事にも携わることができました。教育文化協会は今年、公益社団法人に移行します。「連合寄付講座」の全国7大学での開講、「幸せさがし文化展」の東京3会場での開催をはじめ、連合20周年記念事業の「Rengoアカデミー地方版」の創設にも取りかかります。社会的公共財としての労働組合の存在意義が注目されてきているだけに、その主体であるヒトづくりを担う教育文化協会の役割はますます重要になってきています。少し歳をとっており相談役ではありますが『チームILEC』の一員として微力(老人力)を尽くしたいと思います。これからも、よろしくお願いいたします。

(長谷川 一博 前常任理事)

今回、ILEC設立当初よりご尽力されてこられた長谷川前常任理事から、大役を引き継ぐこととなりました。本年7月には公益社団法人への移行という大変重要な時期も控えており、改めて責任の重大さをひしひしと感じております。まだまだ若輩者のうえ体格も含めてまことに微力ではございますが、公益社団法人・新生「ILEC」が順調にスタートできるよう、事務局一同、力を尽くして参ります。今後ともみなさまの温かいご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。なお、役員就任に際して、公式の場では戸籍名(仁平)を明記いたしますが、日常ではこれまで同様、旧姓(村杉)を使わせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(村杉 直美 常任理事)

## 編集後記

今年巳年。『漢書 律曆志』によると、十二支の「巳」は「止む」の意味で、草木の成長が極限に達して次の生命がつくられはじめる時期ということです。教育文化協会にとっても、公益社団法人化を機に、まさに「新たな命をつくる」年になります。チームワークを武器に頑張りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(プリンス)